

小石だより



令和7年1月8日 (文責) 校長 牛尾 直樹

学校教育目標

美しい心にあふれ、かしこく、たくましく生きる子どもの育成

—こんな子どもたちに育てたい—

<こ> 向上心にあふれる、たくましい子ども

<い> いつも明るく、美しい心の子ども

<し> しっかり学び、かしこい子ども



新年明けましておめでとうございます！



新年、明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年は暮れのぎりぎりまで、この北九州市で日本中の児童生徒・保護者を不安にさせる事件が発生しましたが、登下校中の見守りなど、子供たちの安全のため、多くの保護者の皆様にご協力をいただき、誠にありがとうございました。

今年も、子供たちが安心して暮らせる学校づくりについて、より一層の努力を続けてまいります。保護者の皆様にも、これまでと同様ご支援・ご協力をいただけますよう、小石小学校の職員一同心よりお願いいたします。

始業式～VUCAに備えて・・・

次年度から2学期制が本格始動することから、3学期の始業式は今年で最後となります。しかし、制度はどうであれ、新しく年が明け、久しぶりに一堂に会し、新年を迎えたことを祝い合うというのは、日本人にとってやはり大事なことだと改めて感じます。子供たちもきらきらした目で始業式に参加しました。

始業式では、子供たちの人生が「RPG(ロールプレイングゲーム)」だとしたら、将来幸せになるというゴールのために、どんなアイテムを手に入れていくべきかと思うか・・・というお話をしました。

将来絶対必要な力を手に入れていないと、いざというとき力を発揮できません。力を発揮できないということは、幸せになるチャンスをものにできないということにもなりかねません。学校というのは、そうした大事な力や態度を手に入れられる場所なのだ、ということ覚えておいてほしい・・・そう伝えました。

ところで、保護者の皆さんは、VUCA(ブーカ)という言葉をご存じでしょうか。元々は90年代の後半に発生した軍事用語なのですが、今は経済や教育界でも用いられるようになった用語です。

- V・・・Volatility(変動性)
- U・・・uncertainty(不確実性)
- C・・・complexity(複雑性)
- A・・・ambiguity(曖昧性)



それぞれの頭文字をとって「VUCA」と呼ばれるようになりましたが、要は「先行きが不透明で、将来を予測することが困難な状態」を意味します。

これまでの日本は、幼いうちからコツコツと努力をすれば、よい学校に入り、よい企業に入社することができる。そうすれば、年功序列で、将来は安泰である・・・と言った不文律が存在しました。しかし近年、そうした幻想は崩壊し、経済も政治も個人のキャリアも、すべて先行きが不透明になってきています。つまり、これまで常識やスタンダードだと思われてきたことが、ここにきて不透明になっていると言えるわけです。

さらに追い打ちをかけるように、コロナなどの感染症の拡大、温暖化に伴う気候変動や異常気象、台風や地震などの災害、少子高齢化の深刻化なども重なり、子供たちの将来は、我々大人が経験してきたものとは異なるものになっていくでしょう。しかし、いつの時代も変わらないのが、我が子の幸せな将来を願う親(大人)の想いです。

では、そこから逆算したときに、子供たちをどのように育てればいいのか。ベネッセによると、子供たちが身につけるべきスキルを3つ挙げています。

① 意欲

- ・ 知りたい、これは何だろうと思う意欲や好奇心
- ・ 自分が何に興味を持っているかを知ること(自己理解)

つまり、これまでのように、与えられた課題にコツコツと取り組むだけではなく、これからは自分自身の興味や意欲・好奇心を大事にすることが重要になってきます。

② エージェント

- ・ 変化を起こすために、自分で目標を設定し、振り返り、責任を持って行動する能力

2020年公開の新学習指導要領には、児童一人一人がよりよい社会や幸福な人生を切り拓いていくために必要となるものについて

- ・ 主体的に学習に取り組む態度も含めた学びに向かう力
- ・ 自己の感情や行動を統制する力
- ・ よりよい生活や人間関係を自主的に形成する態度

が挙げられています。

要は、自分の行動の結果が周囲にどのような影響を与えるかを考え、その結果に責任を持つこと、そして、自分や周囲にプラスの影響を及ぼすように動くことが大切であるとされています。

③ AIを使いこなす力

- ・ AI 利用時に必要な、入力する材料(情報)の質や安全性を吟味する力や、出来上がったものを正しく(適切性や魅力)評価する能力

近い将来、AIはより人間の生活に入り込んでいきます。その時、それをうまく利用して、自分たちの生活をよりよくしていけるかどうかは、結局は使う側の能力によるところが大きいと言えます。ICT教育をさらに推し進め、AIに使われる側ではなく、AIを使いこなしていく側にぜひとも立たせたいと思います。

小石小学校では、基礎学力の定着はもちろんですが、前述した力を効率的に身につけさせることのできる「特別活動」を柱とした教育活動を、今後も引き続き展開していきます。保護者の皆様のご支援、よろしく願いいたします。

1月行事予定

- 8日(水) 始業式
- 9日(木) 発育測定(2・3・5年)
給食開始
- 10日(金) 発育測定(たんぼぼ)
CRT 検査(1～5年) 国・算
- 13日(月) 成人の日
- 14日(火) 縦割り集会2・3校時
- 15日(水) 発育測定(1・4・6年)
- 16日(木) 委員会活動(5・6年)
- 23日(木) クラブ活動
- 26日(日) 市議会議員選挙
- 30日(木) クラブ活動
- 31日(金) 租税教室(6年生)

